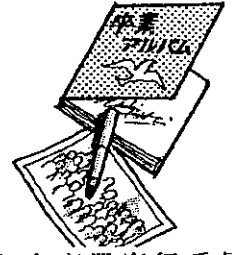


和田の人の動き
世帯数 647世帯(+1) 総人口 1,832人(±0) 男 868人(-1) 女 964人(+1)
転入 4人 転出 1人 出生 0人 死亡 2人 65歳以上 590人 * ()内は前月比

和田中学校創立50周年

卒業生 2,344名

皆様にご協力お願い致します。



★校旗を新調し学校へ

和田中学校50周年記念事業実行委員会

★和田中学校同窓会結成

委員長 財間宗俊

和田中学校

五十周年記念事業
和田中学校が昭和二十二年に創設されて、半生紀(五十年)が経ちました。その年に生まれた方々も五十歳になられたことになりました。

この和田中学校創立五十年をお祝いして、何か記念の事業をしてはという事で、現PTA会長、副会長を中心に数年にさかのぼってのPTA会長、副会長も加わって和田中学校五十年記念事業実行委員会を組織しました。いろいろ検討した結果、次の二つのことを記念事業として実施することになりました。

- 一、校旗を新調し五十年記念として贈呈する。
- 二、第一回卒業以降の全ての卒業生を対象とする和田中学校同窓会を結成する。

校旗については、和田地区の方々や地区外に住む同窓生の寄付を募りこれをもって校旗を作製し贈呈します。和田中学校では、全校生徒数が五十人前後となつています。和田中で学んだ多くの卒業生が同窓会を組織し少数となったPTA会員と共に母校の後輩達に精神的・経済的援助を贈つていきたいと考えています。後日、中学校のPTA地区委員や理事が校旗作製の寄付のお願いと同窓会設立總會の御案内にお伺いしますので、その時はご協力の程宜しくお願い致します。

夏おとこ・夏おんなに

松田・近様さん

和田中校庭で八月一三日、和田の里納涼夏祭りが開かれ、ゲーム大会やカラオケ大会、夏おとこ・夏おんなコンテストなど多彩な催しを楽しんだ。

和田青年団(平野貴志団長)の企画・運営。例年、演歌歌手などのゲストを招いていたが、今年から全員参加型の祭りに趣向を変え、五百人が参加した。

夏おとこ・夏おんなコンテストには、人気投票の結果、夏おとこには松田孝史(和田)さん、夏おんなには近棟裕子(米光上)さんが選ばれた。団長の平野さんも「帰省客が気軽に参加してもらえ祭りとして若者の力で盛り上げたい」と盛況を楽しんでいた。

地域のみなさんから、花火や賞品の提供があり、成功裡に終了することができました。

【打上花火】

【寄贈者氏名】

- 一発 市森林組合様
- 一発 豊田哲男様
- 二発 佐藤光範様
- 一発 松坂商店様
- 一発 天満石油様
- 一発 和田青年団様
- 一発 佐藤自転車様
- 二発 J.A.周南和田支所様
- 一発 金子昭様
- 一発 蔵本板金工業様
- 一発 高瀬郵便局様

【賞品提供者】

【寄贈者氏名】

- 一発 神田石油店様
- 一発 神田モーター様
- 一発 佐田住建様
- 一発 渡辺義治様
- 一発 松田富雄様
- 一発 津田孝道様
- 一発 スポーツ推進様
- 一発 子供会育成会様
- 一発 子供会育成会様
- 一発 和田農産加工所様
- 一発 高瀬郵便局様
- 一発 スポーツ推進様
- 一発 J.A.周南様
- 一発 パレー和田クラブ様
- 一発 砂糖二箱・軍手八足 新南陽市森林組合様
- 一発 リポピタンD三〇本 佐田住建様
- 一発 ミキサ一台 佐藤自転車店様
- 一発 洗剤 和田レディース様
- 一発 和菓子 和田婦人会様
- 一発 ビール二箱 森川建設様

J.A.周南女性部和田支部から

◆ご協力ありがとうございました◆

去る八月二三(二四日)に行われた山口放送「二四時間愛は地球を救う」のチャリティキャンペーンにご協力頂きました募金は、次の通りでした。

募金 八六、八七一円